

第5回 オカリナ・ハーモニカ&尺八・ギター

ミニコンサート 報告

9月16日(水)に、第5回のミニコンサートが、熊谷市のサクラメイト(第1練習室)で開催されました。

今年は熊谷学園5期生のハーモニカグループも加わり、以下の4グループの参加となりました。

- 出演順に
- 熊谷学園2年制5期生 ハーモニカクラブ 「スターチス」
 - 熊谷学園2年制3期生 オカリナクラブ 「SYUNRAN」
 - 熊谷学園2年制4期生 ハーモニカクラブ 「いきがいハーモニー」
 - 直実市民大学卒業生他 オカリナクラブ 「BILIGA」

計27名の参加出演人数となり、昨年までのオカリナ、ハーモニカ、ギター弾き語りに加えて、尺八演奏、ギター独奏等、一層バラエティーに富むものとなりました。

又、57名の方々にご来場いただき、満席の状況の中で、暖かい拍手、声援をいただき、一同感謝しております。

オープニング セレモニー



主催者であるSYUNRANリーダーの新井さんの挨拶で始まり、続いていきがいハーモニーのリーダーである野口さん、スターチスのリーダーである柴崎さんの挨拶がありました。



会場は満席で、出演者の方には、立ち見を、お願いする状況でした。

スターキス



まず、福田さんのグループ紹介から始まりました。



曲目は、「秋の歌メドレー」「南国土佐を後にして」「月見草」「古城」「ふるさと」でした。



福田さん、
坂田さんの尺八
演奏は「柔」



吉岡さんのギター
独奏は
「津軽海峡冬景色」

SYUNRAN



新井さんのグループ紹介の後、最初は全員で「大きな古時計」の演奏でした。



根岸さん、市野さん、倉林さんによる「マイウェイ」



市野さんのソロは「白い恋人たち」



栗田さん、難波さんによる
「愛の讃歌」



倉林さん、西方路さんによる
「涙そうそう」



杉原さん、中山さんによる
「精霊流し」



中山さん、難波さんによる
「誰もいない海」



新井さんもアッと驚く少年二人(?)
西方路さん、難波さんによる
「少年時代」でした。



中山さん、西方路さんによる
「ユーモレスク」

いきがいハーモニー



野口さんによるグループ紹介の後、全員で「みかんの花咲く丘」「五木の子守歌」
「故郷を離るる歌」の3曲を演奏



中里さんのソロで
「船頭小唄」



原口さんのソロ
で
「人生の並木道」



新島さんのソロで
「ああ上野駅」



対比地さんのソロで
「湖畔の宿」



野口さんのソロは「カチューシャ」



BILIGA



新井さんからグループの紹介でスタート



最初は、新井さんもオカリナに
持ち替えて 「G線上のアリア」



オカリナ演奏は伊藤さんと伊集院さんの
「五番街のマリーへ」「believe」
「アマポーラ」「ハナミズキ」「時代」



ギター弾き語りは、伊集院さんと小原で「青葉城恋唄」
BILIGAの助けを借りて「無縁坂」



終わりに

主催者の新井さんから最初に、「我々自身が楽しむ会にしよう」との話がありましたが、未熟な技量で、人前で演奏するのは相当のプレッシャーがあり、緊張から指が動かずミスが連発でした。

演奏中は、とても楽しめる状況ではなかったのですが、終わってみると、こんな演奏でも多くの方に聞いていただけたという充実感が湧いてきます。

演奏会后、出演者の皆さんの会合でも、ぜひ「次回もやろう」と云う事になりました。

そんな私たちのために、時間を割いて来て下さいました方々に対し、本当に感謝申し上げますと共に、次回は更に練習を積み、少しでも上達した演奏を、聞いていただきたいとの思いを新たにしている次第です。

今後とも、よろしくお願いいたします。

記：小原 誠一